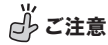


SATAインターフェイス用 Windows Vista対応ホットプラグツールについて



本紙は、Windows Vista Ultimate 評価版にて説明しています。製品版とは画面や操作方法が若干異なる場合があります。

2006年12月
RATOC Systems, Inc.

ホットプラグツールのインストール

ホットプラグツールについて

※Administrator(管理者)以外のユーザ(PowerUserなど)は利用できません。

パソコン起動時にデバイスの取り外し、入れ換えを行う場合は、必ず本ソフトウェアをインストールしてください。

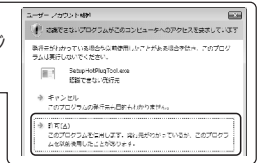
1. Vista対応ホットプラグツールをダウンロードしてください。
2. Administrator(管理者)権限でログインします。
3. 【SetupHotPlugTool.exe】を実行し、画面の指示に従ってインストールしてください。



SetupHotPlugTool

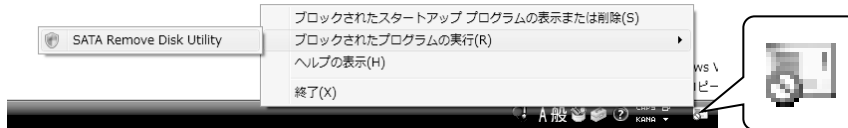


途中、ユーザーアカウント制御のメッセージが表示されますが、“許可”をクリック。

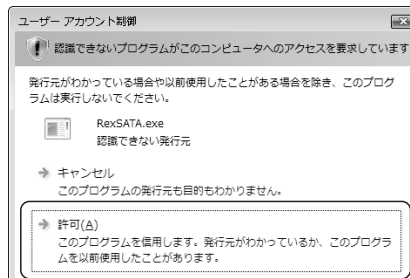


ホットプラグツールの使い方

1. パソコンを起動します
2. ブロックされたスタートアッププログラムが検出されますので、アイコンをクリックし“SATA Remove Disk Utility”を選択してください。



3. ユーザーアカウント制御のメッセージが表示されますが、“許可”をクリックしてください。



手順2.3.は、パソコン起動後のみ必要です。(ホットプラグツール起動のため)

4. SATAハードディスクを認識すると、デスクトップ右下のタスクトレイに右記アイコンが表示されます。

ハードディスクの交換をおこなう場合、まず右記アイコンをクリックしてください。



5. アイコンをクリックすると、接続しているドライブ情報が表示されます。



2006/12月現在の全てのWindowsでは、SATAデバイスを接続した時“SCSI Disk Device”と表示されます。表示されるデバイスの名称は接続するデバイスにより異なります。

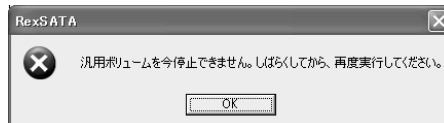
6. 取り外すドライブを選択し、クリックしてください。

7. 右記メッセージが表示されたら取り外し可能です。【OK】をクリックしてください。



警告

下記メッセージが表示された場合は、デバイスの取り外しは出来ません。他のアプリケーション、システム等が該当ドライブを使用している可能性があります。しばらく時間が経ってから、もう一度 4. の手順から行ってください。



ウイルス対策ソフトウェアなど、ディスク監視を行うソフトウェアが該当ドライブを使用している場合は、ソフトウェアを終了してください。無理に取り外しを行うと、ハードディスクの破損、記録データの損失などが発生する場合があります。